

町並み保存地区周辺でお雛様を
～お雛様飾り付け～



2月初旬から、町並み保存地区周辺では、お雛様が展示されています。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、「たけはら町並み雛めぐり」のイベントは中止となりましたが、道の駅たけはらや町並み保存センター、旧笠井邸などに、多くの種類のお雛様が飾られています。古いものは江戸時代のお雛様もあり、竹原の持つ長い歴史を感じました。

疫病終息・無病息災を祈って
～榎町ミニ神明・正月飾りお焚き上げ～



2月7日、榎町公園で、正月飾りのお焚き上げが行われました。

今年はコロナ禍のため、本神明を作ることができませんでしたが、地元の有志数名にて高さ2.4mの小神明を2週にかけて作り、磯宮八幡神社宮司によるお祓いの後、お焚き上げを行いました。地域の人たちは、新型コロナウイルス感染症の広がりが早く収束することを、お焚き上げを見ながら祈っていました。

みんなで元気に「鬼は外！福は内！」
～たけのここども園 節分豆まき～



2月2日、たけのここども園で、節分豆まきが行われました。

先生たちから節分の由来や豆のまき方を教えてもらった園児たちは、豆に見立てた新聞紙を丸めたボールを、「鬼は外！福は内！」と登場した鬼に元気よく投げ、今年一年が元気で良い年になるよう、鬼を追い払っていました。

ナンバープレートで竹原をアピール！
～オリジナル原付ナンバープレート配布～



3月22日（月）から原動機付自転車竹原市オリジナルナンバーの交付を開始します。

ナンバープレートのデザインには、「竹」や大久野島の「うさぎ」を取り入れ、うさぎの足跡の色は、紫はぶどう、赤は普明閣など、全国に誇る竹原市の特産をイメージしています。

交付手続きの詳細は、10ページをご確認ください。

ティータイム

寒い日が続きますが、3月20日は春分の日とされ、春の訪れもあと少しの所まで来ています。2月の中旬頃には、竹原市役所の前に植えてある梅の花も見頃を迎え、これから4月に入り暖かくなれば、市内の桜も花咲くことでしょう。身近にある季節の移り変わりを感じ取っていききたいですね。☺

※「人のうごき」は、「れんらく板」に配置しています。

市政発展のためのご意見などをお寄せください

郵便 〒725-8790（住所不要）竹原市企画政策課秘書企画係「市長への私の提案」係 FAX 22-0998

※市ホームページ「市長の部屋」内「市長へのメール」からでも送信できます。ご意見等は「市長の部屋・掲示板」にて公表させていただく場合があります。

発行 / 広島県竹原市企画政策課秘書企画係 ☎ (0846) 22-0942 FAX (0846) 22-0998

竹原市ホームページ <https://www.city.takehara.lg.jp/>



（この広報は再生紙・大豆油インクを使っています。）